

令和2年9月9日

山口県知事 村岡嗣政 様

山口県老人福祉施設協議会
会長 内田芳明

特別養護老人ホームの施設整備補助に関する要望書

特別養護老人ホームを始めとする老人福祉施設は、高齢化の進展により要介護者や認知症高齢者等が増加する状況の中で、地域の振興及び福祉の充実に積極的な役割を果たしておりますが、措置制度時代や介護保険制度を見据えて建設された特別養護老人ホームについては、老朽化が進み、順次、建替えや改修の検討がなされております。

こうした中、プライバシーや入居者の生活の質の担保等の観点から、国はユニット型個室による建替えや改修を推進しており、多床室による建替えを認めてはいるものの、施設整備に対する補助金による支援はされていません。

一方、高齢者の生活を支える年金については、前世代に比べ支給額が減少傾向にありますが、ユニット型特養の自己負担額は、多床室に比べ高額となるため、低所得者の入所は困難な状況にあります。

そのような状況の中、特別養護老人ホームにおいて、ユニット型個室より低額な負担で入所できる多床室のニーズは依然として高く、それは今後も同様であると予測されることから、多床室の建替え等に対する補助による支援について、特段の御配慮を賜りますよう強く要望いたします。